



ご使用前に必ずお読み下さい。  
つめかえインク取扱説明書  
つめかえインク INK-HPK40S



◎INK-HPK40S

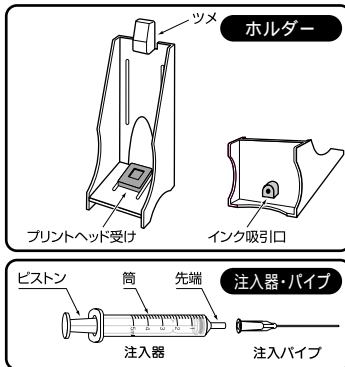
対応カートリッジ		対応プリンタ
HP	c6578d	Deskjet 1220c・990c-m・990cxi・970cxi・957c-ap・957c・955c-ap・955c・930c・948c、PSC750、Photosmart 1215・P1100・P1000・1000
NEC	PR-J960-11	PICTY 960・870・860



**注意** インクカートリッジの種類により適するインクが異なります。対応カートリッジをご確認の上で使用ください。インクは身体及び衣類等に付着するとすぐには消えません。取扱にご注意ください。ご使用前に注意事項を必ずお読みください。

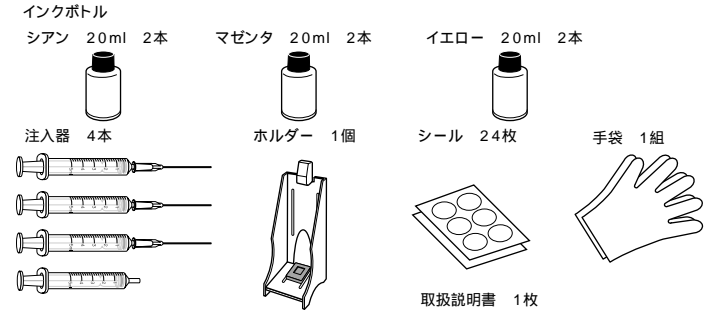
安全上の注意 △

注入パイプは金属製です。使用の際にはご使用者本人及び周囲へのケガ、事故など身体の安全に注意してください。使用後はパッケージ(箱)に入れ、小児・幼児に手の届かないところで保管してください。また、注入器と合わせてインクの詰め替え専用にお使いいただくための器具であり、本用途以外の目的にはお使いにならないでください。



セット内容

このパッケージの中には以下のものが含まれています。もし、不足しているものや、損傷などがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



インク成分

シアン・・・[蒸留水]90～95%-[溶剤(アルコール)]5～10%  
マゼンタ・・・[蒸留水]90～95%-[溶剤(アルコール)]5～10%  
イエロー・・・[蒸留水]90～95%-[溶剤(アルコール)]5～10%

サンワサプライ株式会社

保管

つめかえした後の残ったインクは、キャップをしっかりと閉め、直射日光の当たるところ及び、高温多湿の場所は避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐために容器は立てて保管してください。本製品のインクは当社オリジナルインクを使用しています。本製品は日本ヒューレットパカード(株)及び日本電気(株)とは無関係で承認を受けたものではありません。商品仕様は諸般の事情により予告なく変更することもありますので、あらかじめご了承ください。記載されている会社名・商品名は、一般には各社の商標または登録商標です。万一当社の製品上の原因による品質不良がありました場合には、同数の新しい製品と取り替えいたします。それ以外の責はご容赦願います。改良のため予告なく外観、仕様を変更する場合があります。

注意 △

飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、すみやかに医師の診断を受けてください。目に入ってしまった場合にはすぐに水で洗い、専門医の診察を受けてください。カートリッジをプリンタから取り外したり、取り付けたりする時には、プリンタの取扱説明書の指示に従ってください。当社以外のインクとの併用はしないでください。インクは開封後1年以内にご使用ください。

トラブルシューティング

つめかえインクを使用したカートリッジを使ったプリンタは、メーカーによっては不正改造に当たると判断される場合があります。不具合が発生した場合、まず弊社にご連絡ください。

症状	確認事項	処置
商品が足りない	取扱説明書にあるセット内容をご確認ください	足りない場合は弊社まで連絡ください。早急に対応させていただきます。
インクボトルから漏れている	傷はついていませんか	運送上の可能性があります。お買い求めになった販売店にご相談ください。
印字がかすれる	ヘッドクリーニングを行いましたか	印字が安定するまでクリーニングを繰り返してください。
	つめかえ回数を確認してください	つめかえ回数を超えますと印字の状態が悪くなります。新しいカートリッジをご使用ください。
印字出力した色が異なる	ノズルチェックを実行して、出力した色を確認してください	印字されない色がある。クリーニングを実行してください。改善されない場合は、印字されない色をつめかえてください。
		純正インクは使用しておりませんので、同等の品質を実現させておりますが、若干の色の違いが発生する場合があります。セルフテストを繰り返して印字を安定させてください。
印字ができない	カートリッジからインクが供給されているか確認してください	プリンタのヘッドクリーニングを実施してください。長期間プリンタを使用しないと、インクが中で固まっている可能性があります。つめかえインクが瞬間的にインクを凝固させることはありません。
	カートリッジを確認してください	互換カートリッジを使って使用していませんか。純製品以外には対応しておりません。カートリッジを長期間ははずしたまま放置していると、ヘッドにインクが付着したまま固まっている可能性があります。つめかえる前に、必ず印字できるか確認してください。
印刷時インクの出方にムラがある	他社のカートリッジを使用していませんか	純正互換のインクなので、必ず純正カートリッジを使用後お使いください。
注入後のカートリッジからインクが漏れている	カートリッジからインクが漏れていませんか	インクの入れすぎの可能性があります。ティッシュペーパーの上にカートリッジのプリントヘッドを下にして2～3分置き、余分なインクを吸収させてください。
インクが手(衣服)に付着した	手袋は着用していただけていますか	人体への影響はありませんが、つめかえを行うときは、必ず手袋を着用してください。万が一、付着した場合は、ぬるま湯でゆっくりと汚れを落としてください。
	新聞、ペーパータオルはご使用していただけていますか	インクが衣服に付着した場合、洗浄するのは困難です。必ず、取扱説明書を読んでいただき、付着しないように気を付けてつめかえをしてください。

つめかえの前に必ずお読みください

つめかえの手順は裏面です。

つめかえのポイント

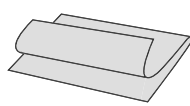
長期間プリンタをお使いになってない場合、つめかえを行う前に、必ず印字できるかどうか、ご確認ください。乾燥しやすい場所では、作業しないでください。印刷ヘッドやインクが凝固し、故障の原因となる恐れがあります。カートリッジ内のインクがなくならないうちにつめかえを行って下さい。つめかえしてもプリントヘッドのインク供給に時間がかかり、しばらく印字しない場合があります。

準備1 汚れ防止のための準備

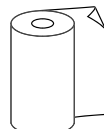
つめかえのときにインクがこぼれて、周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙、またはペーパータオルなどを用意し、その上でつめかえを行ってください。手順2以降は、手袋( )を着用してください。



手袋

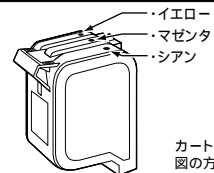


新聞紙



ペーパータオル

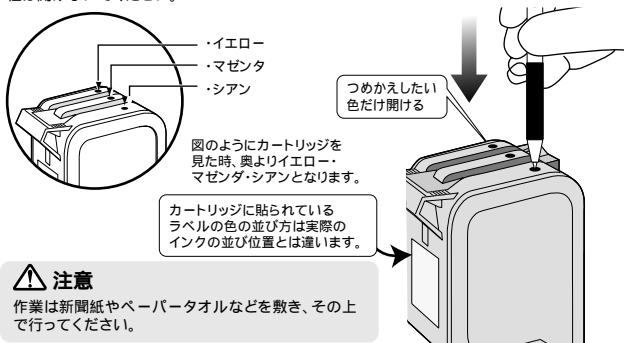
カートリッジの確認



# つめかえの手順

## 1 カートリッジにインク注入口をあける

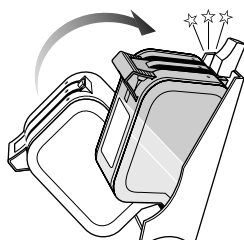
インクカートリッジをプリンタから取り外し、詰め替えるインクの栓をボールペンやドライバなど、先の固いものでカートリッジの中に落とし込みます。なお、詰め替えをしないインクの栓は開けないでください。



**注意**  
作業は新聞紙やペーパータオルなどを敷き、その上で行ってください。

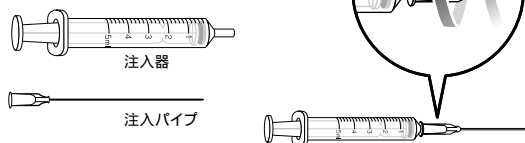
## 2 カートリッジをホルダーに取り付ける

カートリッジのプリントヘッド部分をホルダーの底にあるプリントヘッド受け(黒いゴム)に合わせて入れ、ホルダー上部の爪にカートリッジのフックをカチッと音がするまで確実に押し込んでください。



## 3 注入器に注入パイプをつける

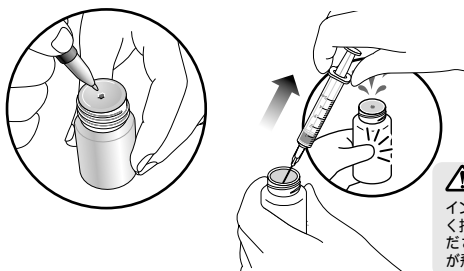
注入パイプを注射器先端に強くねじ込んで差し込んでください



**注意**  
差し込み方が弱いと、注入中にインクが漏れたり、パイプが外れたりしてインクが飛び散る場合があります。

## 4 注入器にインクを移し替える

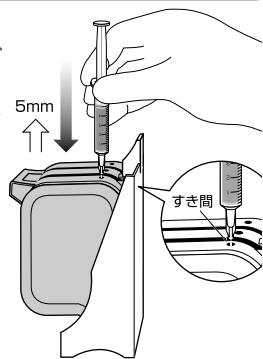
インクボットのキャップを取り、図のようにボールペンの先などで保護フィルムに穴をあけます。手袋を着用して、インクを5mlまで注入器に差し替えます。(注入器は1色1本ごとにお使いください。)



**注意**  
インクボットの胴部分は強く押さえないようにしてください。押さえるとインクが飛び出すことがあります。

## 5 注入口からスポンジに注入パイプを差し込む

インクカートリッジの中にはスポンジが入っています。このスポンジに注入パイプを差し込んでください。少し力を加えてパイプが斜めにならないようまっすぐ差し込みます。パイプの根元が注入口に届くまで差し込んだ後、その位置から5mmほど引き上げたところをインクの注入する高さとしてください。



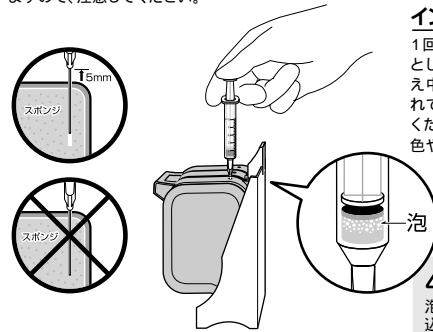
**注意**  
引き上げないで作業した場合、パイプの先にスポンジが詰まった状態となり、ピストンが押し戻されるような手応えとなりインクが入らず、注入器からのインク漏れ、飛び散りの原因となります。パイプの根元で注入口をふさがないように、空気の抜ける隙間を確保しておいてください。

**保管**  
詰め替えが終わった後、使った注入器・注入パイプ・ホルダーはインクを水で洗い流して、次回の詰め替えまでパッケージに入れて保管してください。

**インクの色について**  
本品は当社オリジナルインクを使用していますので、純正インクを使ったプリントの色と色合いに差異が生じる場合があります。

## 6 インクを注入する

注入器のピストンをゆっくりと押しながら、5mlを10秒程度の目安でインクを注入します。急な注入は注入口からインクがあふれて来たり、プリントヘッドから多くのインクが漏れ出て来たりしますので、注意してください。

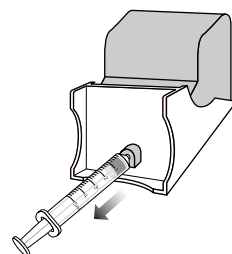


**注意**  
泡がカートリッジの中に入り込まないように最後まで押し込む手前で止めてください。

**注意**  
注入器に残ったインクはボトルに戻して次回の詰め替えまで保管してください。

## 7 インクを吸引する

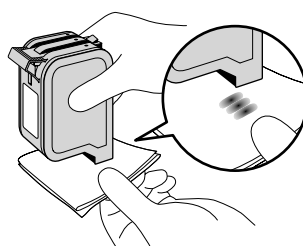
注入したインクをヘッド側に移動させるため注入器をホルダー下部の吸引口に差し込み、ピストンを3~4mlの目盛りまでゆっくり引いてください。引くと同時に黒っぽいインクが注入器の中に出てきます。吸引が済んだら注入器とカートリッジをホルダーから外し、注入器の中のインクは水と一緒に洗い流し、捨ててください。



**注意**  
外したカートリッジのヘッドには黒っぽいインクが付着していますので、飛び散らないよう注意して取り扱ってください。

## 8 余分なインクを除き、注入したインクを確認する

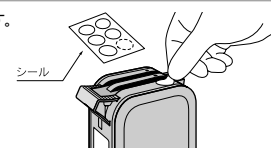
ヘッドに付着している余分なインクは、厚く重ねたティッシュペーパーなどを2~3回押し当てれば取り除けます。その後、3色のインクのにじみ跡ははっきりと確認できたら完了です。いずれかの色がでていない場合はカートリッジをホルダーに付け直して、手順のインクの吸引をもう一度行ってください。



**注意**  
時間がたつとヘッド部分のインクの乾燥により、確認しにくくなる事がありますので、早くインクを取り除いてください。

## 9 注入口にシールを貼る

注入口についたインクを拭き取り、シールを貼ります。



## 10 クリーニング・印字テスト

最初にクリーニングを1回行い、印字テストを行ってください。プリントがよくない場合は、もう一度クリーニングと印字テストを行ってください。クリーニングと印字テスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。クリーニングの繰り返しはインクカートリッジの寿命が短くなります。3回目までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照してください。

**つめかえが終わったら**  
つめかえた後の残ったインクは、キャップをしっかり閉め、直射日光の当たるところ及び高温多湿の場所は避け、涼しい所に立て、次のつめかえまで保管してください。

**2回目以降のつめかえ**  
手順9でインク注入口に貼ったシールを取り、2~8の手順でつめかえを行い、終了したら新しいシールでしっかりと注入口にフタをします。

**つめかえ回数**  
つめかえインクによるカートリッジの再使用は、カートリッジの特性上、各5mlの量で2~3回までが限度です。それ以上のつめかえは、インク供給に不都合を生ずることがあります。その際は新しいカートリッジをお買い求め下さい。